

7月21日(土)静岡大会開催結果

「JTプロ公式戦」(一回戦第一局)は、124手にて渡辺 明 棋王が勝利

渡辺 明 棋王は、次戦 9月8日(土)熊本大会(二回戦第一局)にて山崎 隆之 JT杯覇者と対局予定。
また、同日同会場にて行われた「テーブルマークこども大会」では、低学年部門で櫻井純之介さん(国立静岡大学教育学部附属浜松小学校3年)が優勝。高学年部門では、縄田泰輝さん(静岡市立安東小学校6年)が優勝しました。

実施概要

タイトル : 「将棋日本シリーズ JTプロ公式戦/テーブルマークこども大会」静岡大会
日 程 : 2018年7月21日(土)
場 所 : ツインメッセ静岡 北館大展示場(住所: 静岡県静岡市駿河区曲金3-1-10)
主 催 : 公益社団法人 日本将棋連盟、静岡新聞社・静岡放送
後 援 : 文部科学省、静岡県、静岡県教育委員会、静岡市、静岡市教育委員会、
一般社団法人 静岡青年会議所
協 賛 : JT、テーブルマーク

【来場者数】

テーブルマークこども大会参加者数 : 776人 [低学年364人、高学年412人]
テーブルマークこども大会来場者数 : 1,906人 [同伴者/ 1,130人]
JTプロ公式戦来場者数 : 649人(前年比:120.4%)
将棋日本シリーズ総来場者数 : 2,555人

【JTプロ公式戦結果】一回戦第一局

対 局 : わたなべ あきら 渡辺 明 棋王(後手) 対 いなば あきら 稲葉 陽 八段(先手)
解 説 : 阿久津 主税 八段
聞 き 手 : 中村 桃子 女流初段 読み上げ: 伊藤 明日香 女流初段
結 果 : 124手にて渡辺 明 棋王の勝ち
対局開始 : 15時45分 対局終了:17時12分

【テーブルマークこども大会結果】

低学年部門 : 優勝者 さくらい じゅんのすけ 櫻井 純之介さん(男児)(国立静岡大学教育学部附属浜松小学校3年) 81手にて
準優勝者 もちづき ともなり 望月 友就さん(男児)(静岡県静岡市立森下小学校3年)
高学年部門 : 優勝者 なわた ひろき 縄田 泰輝さん(男児)(静岡県静岡市立安東小学校6年) 103手にて
準優勝者 はった まさと 八田 勝友さん(男児)(愛知県新城市立東郷東小学校6年)

【テーブルマークプロ棋士訪問授業実施結果】

タイトル : 将棋日本シリーズ静岡大会 テーブルマークプロ棋士訪問授業
日時 : 2018年6月28日(木) 13:50~15:20
実施場所 : 静岡市立安倍口小学校
(住所: 静岡市葵区安倍口新田50)
とべ まと いいのあい
講師 : 戸辺 誠 七段 飯野 愛 女流初段
参加人数 : 6年生39名(男子:22名 女子17名)
主催 : 公益社団法人 日本将棋連盟
静岡新聞社・静岡放送
後援 : 文部科学省、静岡県、静岡県教育委員会
静岡市、静岡市教育委員会
一般社団法人 静岡青年会議所
協賛 : JT、テーブルマーク



「テーブルマークこども大会」～参加者の声～

「参加は、4回目？いや5回目ですね。将棋は幼稚園で教わりました。今は将棋教室に通って熱心にやっています。今年が最後の年なのでさみしいです。」(藤枝市／小6男子母)「昨年に続き2回目の参加です。将棋は私が教えたのですが、もう負かされたりします。普段は友だちと指したり、じいちゃんや私と指したりですね。」(菊川市／小3男子父)「2回目の参加です。将棋もそうなのですが、何か古典的なことに興味を持つ子で、百人一首とか。三島の将棋教室に通っているおかげでしょうか、今日は今のところ勝ってます。」(駿東郡長泉町／小6男子父)「初めて参加しました。月2回行っている将棋教室でチラシをもらって。すごいですね、こんなに将棋を指す子どもがいるんですね。保護者の方も熱心で。」(静岡市／小1男子母)「6回目の参加です。もう毎年のイベントになっています。今回が最後なので、1回くらい3勝させたかったけど、2勝1敗でした。」(浜松市／小6男子母)「子どもの友だちが出るということで、一緒に来ました。初めての参加です。地元の大会には出ているんですが、規模が違いすぎてびっくりしています。会場の広さにも参加者の多さにも。今、トーナメントの二回戦が始まるところです。」(山梨県甲府市／小6男子父) などの声が聞かれた。

「JTプロ公式戦」(一回戦第一局)

■勝利棋士 渡辺明 棋王 のコメント

角換わりにせずに急戦を目指しましたが、うまく応接されてしまい、このままでは作戦負けというか、ジリ貧になってしまうので、△3三桂から攻めに出ました。ちょっと無理気味なのは承知の上です。

自玉を固めて、攻め続けるのは、時間の短いこの棋戦ならではの作戦とも言えます。途中、64手目△4五桂に▲4六歩と催促するとか、58手目△6六桂に▲6八金右とか、まだまだ大変な変化はありました。

86手目△7二銀として、敵の飛車を捕獲して、ようやく駒得になったので、互角以上になったかなと思いました。

106手目△3五同馬のところで、最後の1分(考慮時間)を使って、どう決めるかを確認しました。とりあえず、自玉の上部を安全にしながらかめる、いわゆる「保険」をかけていけば勝ちかなと。

二回戦の相手はディフェンディングチャンピオンの山崎JT杯覇者ですから、思い切ってぶつかっていききたいですね。

■渡辺棋王、初めての一回戦出場を白星で飾る

前夜祭での両者のコメント。

渡辺明棋王「稲葉八段は初出場ですよ。初出場の棋士は大抵勢いがあるんで警戒しないと。自分は(13回出場の)経験を生かして頑張りたいですね。明日は大勢のお子さんが見に来てくれると思いますので、その期待に応えるよう将棋を指さないといけません。」

稲葉陽八段「渡辺棋王は、自分が四段になった頃からずっとタイトルを持っている棋士です。強さどうこうという相手ではないんです。「JTプロ公式戦」は活躍した上位棋士しか出られない棋戦ですので、今回初めて出られてとてもうれしく思います。公開対局も含め、初めてなことも多いのですが、勢いで頑張りたいですね。」

振り駒は、と金が2枚(歩1枚、無効2枚)で稲葉八段の先手と決まる。

稲葉八段の角換わりの序盤に対し、渡辺棋王は角を交換せずに速攻を目指すのが、稲葉八段は▲6六歩といったん角道を止めて受け止める。作戦負けを嫌った渡辺棋王は、△3三桂と自陣桂を跳ね出して、やや無理気味ながら攻めかかるが、稲葉八段は粘り強く応接して長い中盤戦に。それでも後手は先手陣からはがした金銀で、自陣に打ち込まれた飛車を捕獲して優勢に。最後は渡辺棋王が先手玉を即詰みに打ち取って、二回戦進出を決めた。

■講評

稲葉八段は角換わりの将棋を志向しましたが、渡辺棋王が力戦調の急戦に持ち込みました。

稲葉八段はいったん後手の棒銀を退けて、31手目▲6五歩が積極的な手でした。その後▲4五桂と右桂を跳ねて、攻勢を取ろうということです。

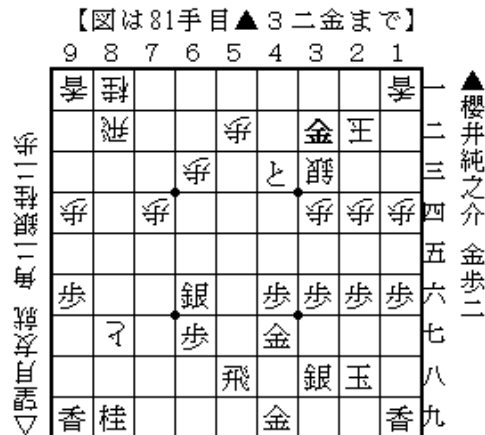
それに対して、渡辺棋王は50手目△3三桂とぶつけていきました。渡辺棋王らしい手順で、その後も先手の守りの駒を少しづつはがしていきました。感想戦では、渡辺棋王が心配していた手順がいろいろ披露され、難しいところがあったようでした。渡辺棋王の手をつなげていく攻め、稲葉八段の粘り強い受けで、非常に長い中盤戦になりました。両者の持ち味が存分に発揮された一局だったと思います。

■勝ちを決めた▲3八歩成

先手の▲3五銀の馬取りに対し、渡辺棋王は残っていた最後の1分の考慮時間を使って、決めにしました。こういうところで、ちゃんと時間が残っているのが実はものすごく大きいんです。△3五同馬に続いて指した108手目△3八歩成が寄せの決め手となりました。ここは△8二銀と馬を取る手とか、他にもいろいろあるところですが、これが一番良いという判断でしょう。渡辺棋王らしい勝ち方だったと思います。

テーブルマークこども大会決勝戦(低学年部門)結果

【投了図】 櫻井純之介さん(先手) 対 望月友就さん(後手)



投了図は ▲3二金まで

【棋譜】 櫻井純之介さん(先手) 対 望月友就さん(後手)

- ▲7六歩 △3四歩
- ▲6八飛 △8四歩
- ▲4八玉 △6二銀
- ▲3八玉 △4二玉
- ▲2二角成 △同 銀
- ▲8八銀 △3二玉
- ▲7七銀 △8五歩
- ▲2八玉 △1四歩
- ▲1六歩 △3三銀
- ▲3八銀 △7四歩
- ▲5八金左 △7三銀
- ▲8八飛 △5二金右
- ▲6六銀 △2二玉
- ▲7五歩 △同 歩
- ▲同 銀 △7四歩
- ▲6六銀 △3二金
- ▲4六歩 △4二金右
- ▲9六歩 △9四歩

- ▲3六歩 △4四歩
- ▲4七金 △4三金直
- ▲3七桂 △2四歩
- ▲2六歩 △4二金引
- ▲5六歩 △4五歩
- ▲同 桂 △4四銀
- ▲5五歩 △3三桂
- ▲同桂成 △同 銀
- ▲4五桂 △4四銀
- ▲5四歩 △6二銀
- ▲5三步成 △同銀上
- ▲同桂成 △同 金
- ▲5四歩 △4三金寄
- ▲7一角 △7二飛
- ▲4四角成 △同 金
- ▲5三步成 △8二飛
- ▲5八飛 △8六歩
- ▲5四と △8七歩成

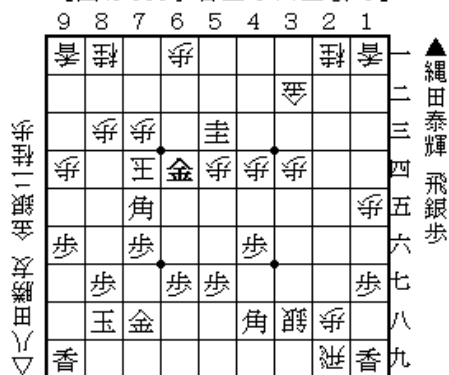
- ▲4四と △5二歩
- ▲4三銀 △同 金
- ▲同 と △3二銀
- ▲3三銀 △同 銀
- ▲3二金

まで81手で先手の勝ち

テーブルマークこども大会決勝戦(高学年部門)結果

【投了図】 縄田泰輝さん(先手) 対 八田勝友さん(後手)

【図は103手目▲6四金まで】



投了図は ▲6四金まで
※▲は成桂のこと

【棋譜】 縄田泰輝さん(先手) 対 八田勝友さん(後手)

- ▲7六歩 △3四歩
- ▲2六歩 △5四歩
- ▲2五歩 △5二飛
- ▲2二角成 △同 銀
- ▲9六歩 △9四歩
- ▲7八銀 △3三銀
- ▲4八銀 △6二玉
- ▲6八玉 △7二玉
- ▲7九玉 △8二玉
- ▲4六歩 △7二銀
- ▲4七銀 △2二飛
- ▲7七角 △4四銀
- ▲5六銀 △3三角
- ▲3六歩 △3二金
- ▲3七桂 △1四歩
- ▲4八金 △2四歩
- ▲同 歩 △同 飛

- ▲2五歩 △2二飛
- ▲2九飛 △1五歩
- ▲4五銀 △同 銀
- ▲同 桂 △7七角成
- ▲同 桂 △2八歩
- ▲4九飛 △2五飛
- ▲5三桂成 △2七飛成
- ▲6二銀 △2六角
- ▲6一銀成 △同 銀
- ▲3五歩 △同 角
- ▲6三成桂 △6二歩
- ▲6四成桂 △3八銀
- ▲5九飛 △2六角
- ▲3七歩 △同角成
- ▲同 金 △同 龍
- ▲6五桂 △4八銀
- ▲7五角 △7二銀

- ▲5二金 △5九銀成
- ▲同 金 △2九飛
- ▲6八銀 △4八龍
- ▲6九金 △5八金
- ▲8八玉 △6八金
- ▲6二金 △7八金
- ▲同 金 △7一銀
- ▲7二金 △同 銀
- ▲6二銀 △7一銀
- ▲同銀不成 △同 玉
- ▲2六角 △4四歩
- ▲4八角 △6一歩
- ▲6三銀 △同 銀
- ▲同成桂 △7二銀
- ▲同成桂 △同 玉
- ▲6三銀 △同 玉
- ▲5三桂成 △7四玉

▲6四金
まで103手で先手の勝ち

JTプロ公式戦(一回戦第一局)結果

【投了図】 稲葉 陽 八段 (先手) 対 渡辺 明 棋王 (後手)

【図は124手目△7六金まで】



投了図は △7六金まで

【棋譜】 稲葉 陽 八段 (先手) 対 渡辺 明 棋王 (後手)

- | | | | |
|------------|-------------|------------|--------------|
| ▲2六歩 △8四歩 | ▲同歩 △同飛 | ▲3七銀 △7七角成 | ▲7六玉 △6七飛成 |
| ▲7六歩 △3二金 | ▲8七歩 △8二飛 | ▲5六銀 △同銀 | ▲8六玉 △7六金 |
| ▲2五歩 △8五歩 | ▲5八金 △3一玉 | ▲同歩 △7二銀 | まで124手で後手の勝ち |
| ▲7七角 △3四歩 | ▲4七銀 △4二金右 | ▲6二飛成 △6一金 | |
| ▲6八銀 △6二銀 | ▲1五歩 △3三桂 | ▲4二龍 △同金上 | |
| ▲7八金 △7四歩 | ▲2九飛 △7五歩 | ▲3四桂 △4五桂 | |
| ▲2四歩 △同歩 | ▲同歩 △4五銀 | ▲4六銀 △4四馬 | |
| ▲同飛 △7三銀 | ▲同歩 △7六歩 | ▲4二桂成 △同玉 | |
| ▲3八銀 △4一玉 | ▲同銀 △6六桂 | ▲6七金 △3四桂 | |
| ▲6六歩 △4二銀 | ▲6七金左 △5八桂成 | ▲6八角 △4六桂 | |
| ▲6七銀 △5二金 | ▲同玉 △3七角 | ▲同角 △3七歩 | |
| ▲1六歩 △5四歩 | ▲4八銀 △4五桂 | ▲8二角成 △7三銀 | |
| ▲3六歩 △2三歩 | ▲3七銀 △同桂成 | ▲3五銀 △同馬 | |
| ▲2五飛 △8四銀 | ▲4八歩 △7八銀 | ▲同歩 △3八歩成 | |
| ▲3七桂 △4四角 | ▲7一角 △4七成桂 | ▲3四桂 △5三五 | |
| ▲6五歩 △3三銀 | ▲同玉 △6七銀不成 | ▲5五歩 △3七飛 | |
| ▲4五桂 △7七角成 | ▲8二角成 △同銀 | ▲5八玉 △5七銀 | |
| ▲同桂 △4四銀 | ▲6七銀 △5五角 | ▲6九玉 △5八銀打 | |
| ▲4六歩 △7三銀 | ▲4六桂 △4五銀 | ▲7八玉 △6七銀成 | |
| ▲4八玉 △8六歩 | ▲6一飛 △4一金打 | ▲同玉 △5八銀不成 | |